



## 南鳩ヶ谷小学校にて 「お箸の教室」が再開しました！！



2020年11月18日（水）、川口市立南鳩ヶ谷小学校で「お箸の教室」を開催しました。小学1年生3クラス（73名）、それぞれ45分の授業を行いました。

箸学会ではコロナ拡散により3月から「お箸の教室」をお休みしていましたが、9カ月ぶりの再開です。

感染防止策については、事前に同小学校と検討を重ねました。全員マスク着用、手指の消毒、紙芝居の際は密を避けるため子どもたちは間隔をあけて椅子にかけ、出来るだけ静かに話すなど、考えられる限りの予防策を実施。



箸学会は使用するすべての道具類は消毒済を準備しました。

当日は子どもたちの元気のいい挨拶と笑顔に迎えられ、「お箸の教室」が始まりました。紙芝居を見ながらお箸の歴史やお箸の正しい使い方などを勉強した後は、お箸の持ち方を練習しました。道こ先生やスタッフ、担任の先生が手を取って指導します。

いつも全員で大きな声で合唱する「お箸の歌」も You Tube の映像を見ながら小さな声で歌い、最後は「箸ピ

練習用箸は、消毒済の子供用箸を使用

ーゲーム」で楽しみました。いつもはお友だちの頑張りを大声で応援するのですが、なるべく声を出さずに「心の中」での応援です。

授業の最後には、箸学会から子どもたちに「修了証」を渡しました。

「コロナ拡散の影響で学校行事が少なくなった中で、子どもたちに少しでも楽しく、ためになる時間を過ごしてほしい」と語る萩原校長。笑顔で見送ってくれた子どもたちから私達も元気をもらいました。



ゲーム用箸・ピーナッツは消毒済を使用。ゲーム終了後は、アルコール消毒を徹底